

ダムの防災操作（洪水調節）による効果のお知らせ

令和元年 8 月 8 日
土木建築部 河川課

8月5日～6日の台風8号による降雨で大分県が管理する下記の3ダムにおいて、洪水の一部をダムに貯留すること（洪水調節）で、下流河川の水位上昇を抑制したことについてお知らせします。

1. 防災操作（洪水調節）実施ダム

ダム名	所在地	河川名	防災操作日時	
			開始	終了
① 北川ダム	佐伯市宇目大字南田原	一級河川 五ヶ瀬川水系北川	8月6日 6:43	8月6日 16:20
② 黒沢ダム	佐伯市大字青山	一級河川 番匠川水系堅田川	8月6日 9:07	8月6日 11:30
③ 安岐ダム	国東市安岐町矢川	二級河川 安岐川水系安岐川	8月6日 10:45	8月6日 12:40

※防災操作（洪水調節）：ダムに流れ込む水を一時的に貯留し、下流河川の水量を抑えることで、水位上昇を抑制すること。

2. 防災操作（洪水調節）の概要と効果

①北川ダム

- 最大流入量 578.0m³/s のうち 554.3m³/s をダムに貯め、下流へは 23.7m³/s を放流しました。
- 上記操作により、下流河川（熊田橋地点）において、河川水位を約 1.5m 低減させました。

②黒沢ダム

- 最大流入量 129.3m³/s のうち 59.0m³/s をダムに貯め、下流へは 70.3m³/s を放流しました。
- 上記操作により、下流河川（堅田橋地点）において、河川水位を約 0.2m 低減させました。

③安岐ダム

- 最大流入量 95.5m³/s のうち 59.3m³/s をダムに貯め、下流へは 36.2m³/s を放流しました。
- 上記操作により、下流河川（瀬戸田地点）において、河川水位を約 0.5m 低減させました。

【問い合わせ先】

河川課 ダム・海岸班

山田・田川・金森

【電話】097-506-4595（直通）



安心・活力・発展

大分県土木建築部

令和元年8月5日～6日の台風8号の影響による 北川ダム防災操作の効果について

令和元年8月8日

【速報推計】

台風第8号の接近に伴い、5日22時から雨が降り始め6日6時までに累計105mmの降雨があり、6時43分には洪水量200m³/sに達し洪水調節を開始しました。

その後も流入量は増加し、6日9時00分には最大の578m³/sに達しました。その時点でのダムからの放流量は23.7m³/sで、ダムに流れ込んだ水量の約96%にあたる、554.3m³/sをダムにためました。

その後、降雨及び流入量は次第に減少し、6日16時20分には洪水量の200m³/s以下となりました。

総雨量は、217mm(5日22時～6日17時)で、時間最大雨量は、39mm(6日8時)でした。

今回の洪水調節により、下流河川(熊田橋地点)において、河川水位を約1.5m低減させたと推測しています。



問い合わせ先

大分県 土木建築部 河川課 ダム・海岸班

電話 (097)506-4595(直通)

大分県 芹川・北川ダム管理事務所 北川ダム管理支所

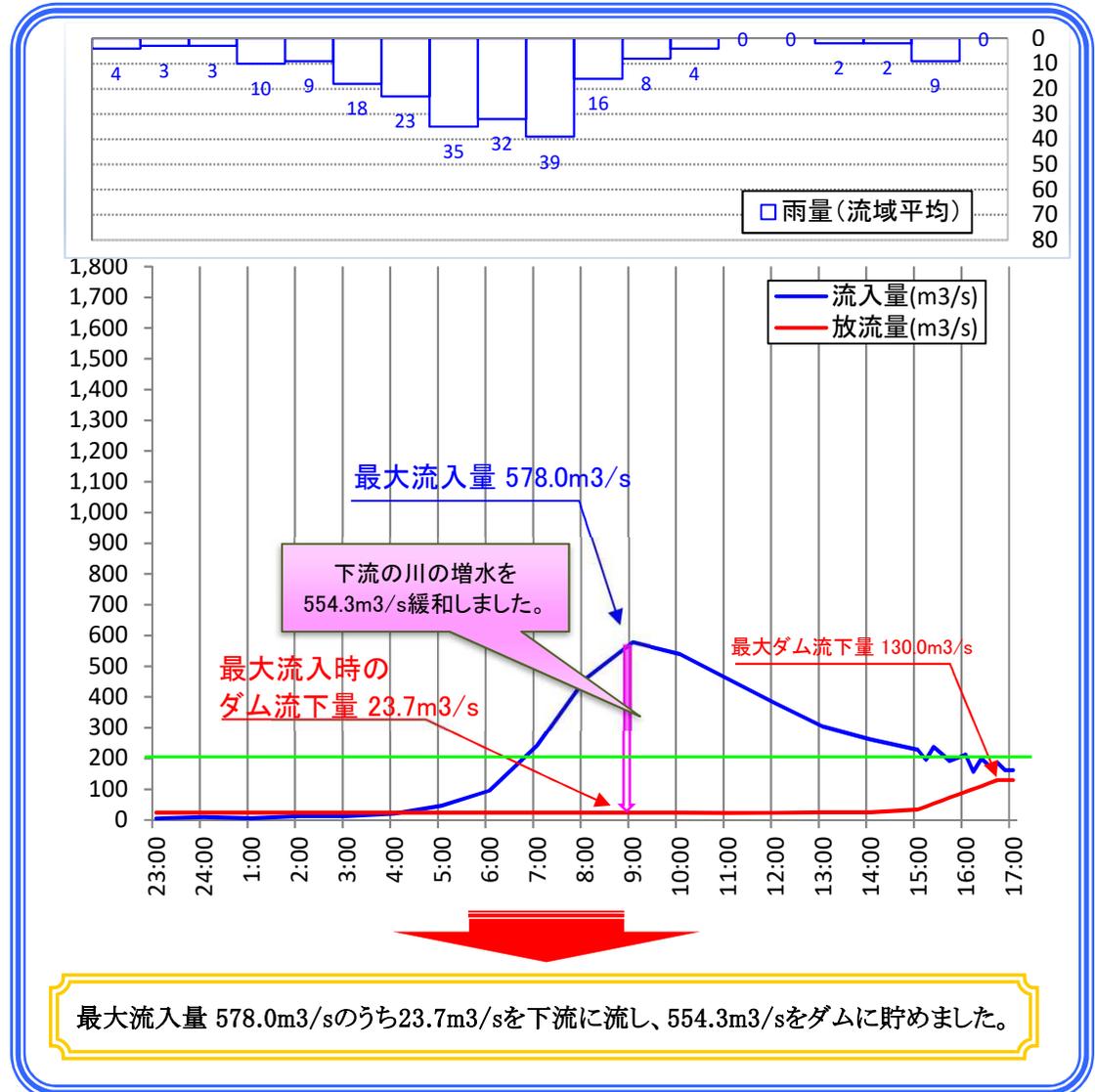
電話 (097)597-6890

令和元年8月5日～6日の台風8号の影響による 北川ダム防災操作の効果について

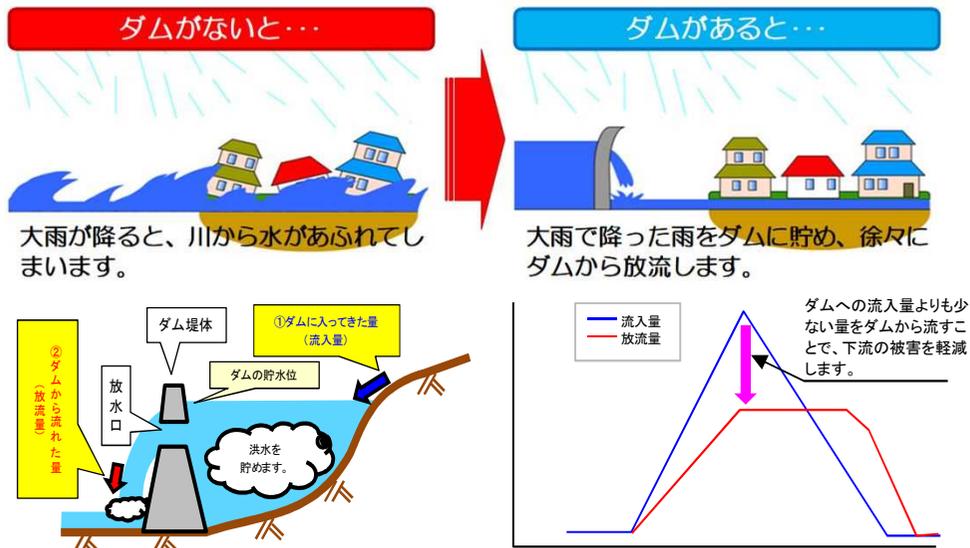
【北川ダム位置図】



【防災操作実績図(速報値)】



【ダムの治水効果】



令和元年8月5日～6日の台風8号の影響による 北川ダム防災操作の効果について

【 延岡市北川町 熊田橋地点(北川、小川合流点)の河川水位比較 】

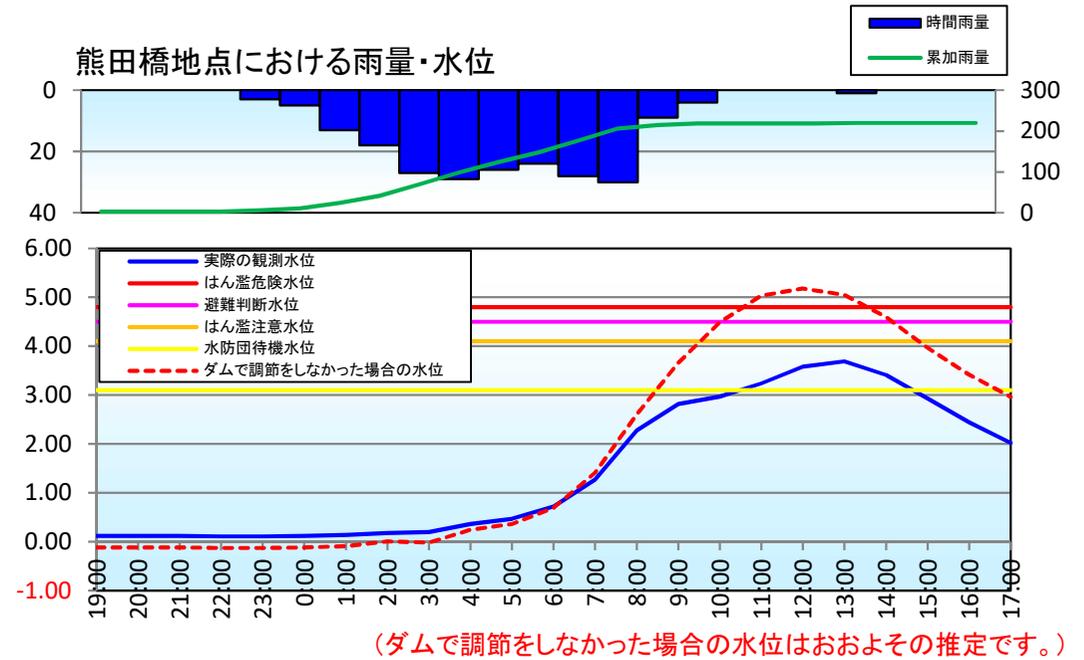
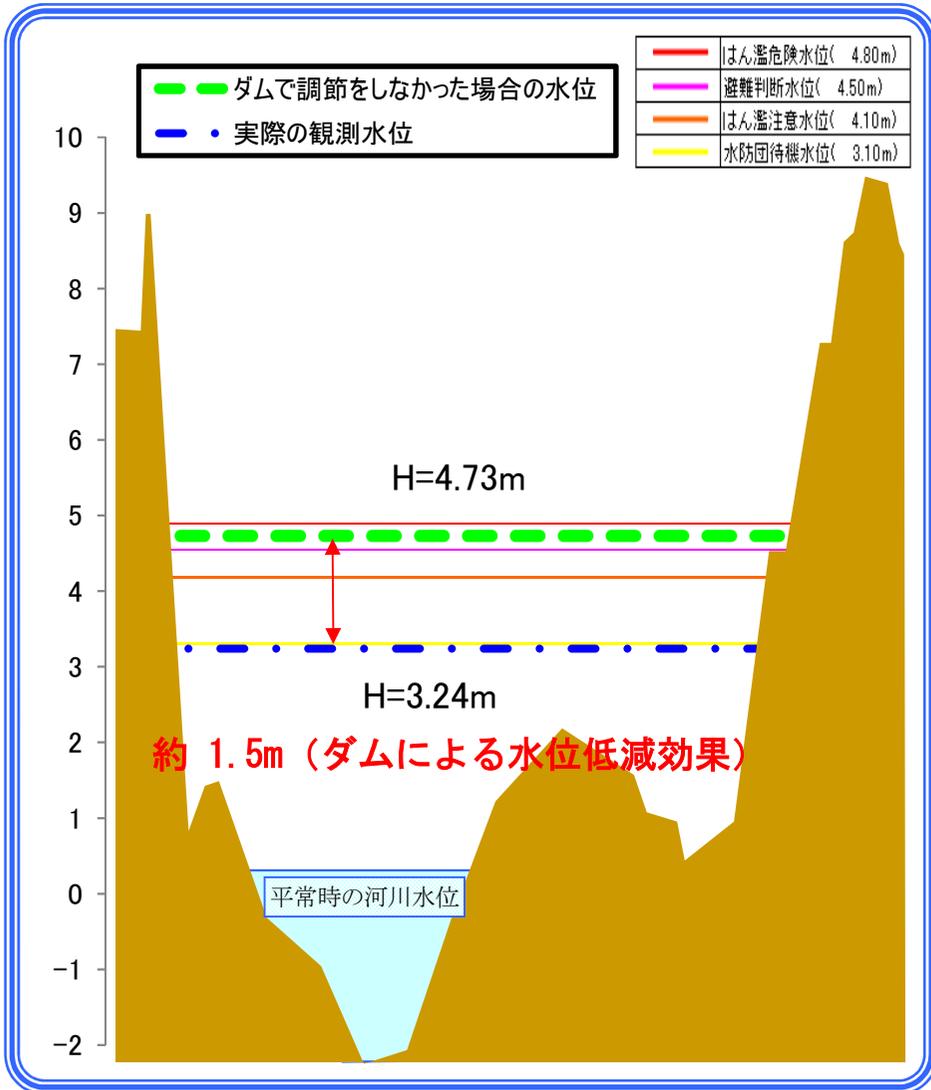


写真1 通常時の北川の様子



写真2 降雨時の北川の様子

令和元年8月5日～6日の台風8号による 黒沢ダム洪水調節の効果について

令和元年8月8日

【速報推計】

台風第8号の接近に伴い、5日22時から雨が降り始め、6日9時までに累計257mmの降雨があり、9時7分には洪水量80m³/sに達し洪水調節を開始しました。

その後も流入量は増加し、6日10時20分には最大の129.3 m³/sに達しました。その時点でのダムからの放流量は70.3 m³/sで、ダムに流れ込んだ水量の約46%にあたる、59.0m³/sをダムにためました。

その後、降雨及び流入量は次第に減少し、6日11時35分には洪水量の80m³/s以下となりました。

総雨量は、338mm(5日22時～6日12時)で、時間最大雨量は、59mm(6日10時)でした。

今回の洪水調節により、下流河川(堅田橋地点)では、河川水位を約0.2m低減させたと推測しています。



問い合わせ先

大分県 土木建築部 河川課 ダム・海岸班

電話 (097)506-4595(直通)

大分県 黒沢ダム管理事務所

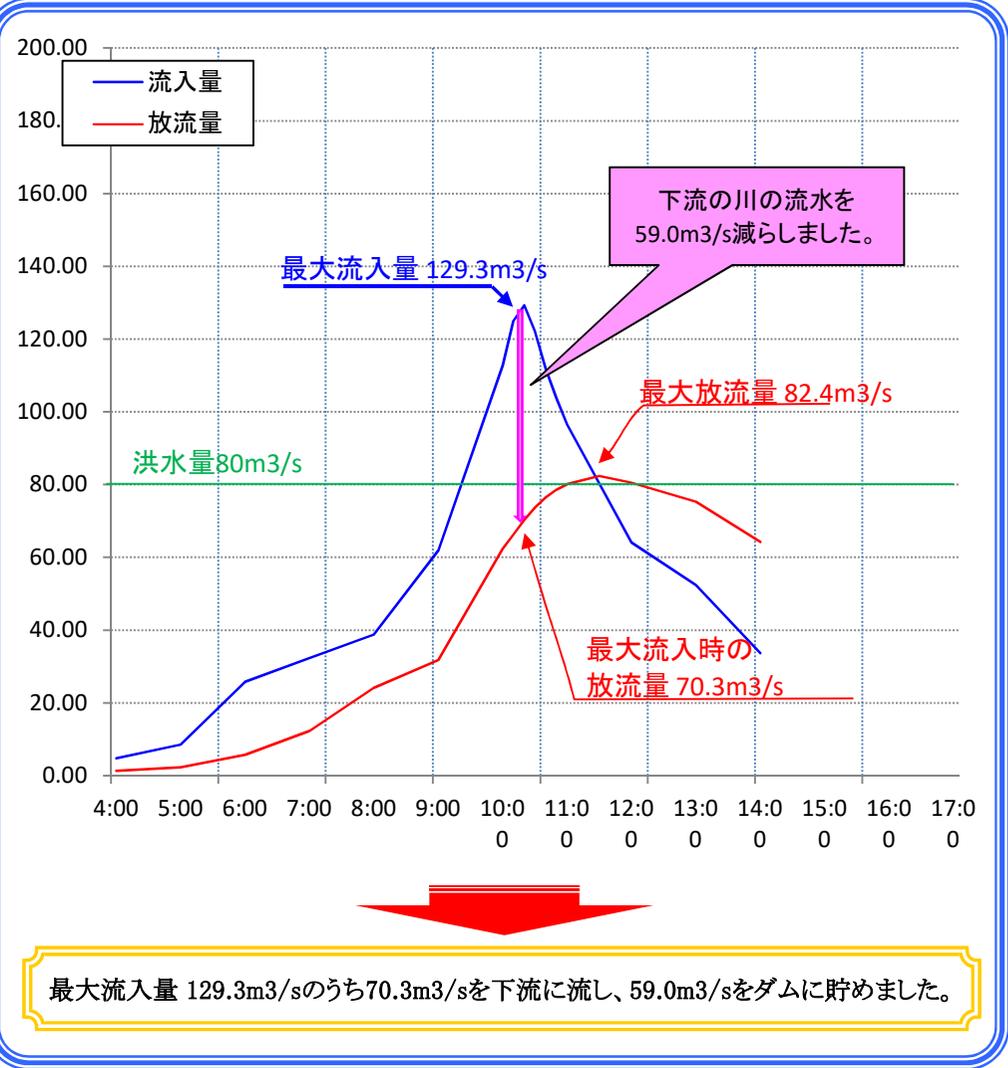
電話 (0972)26-1111

令和元年8月5日～6日の台風8号による 黒沢ダム洪水調節の効果について

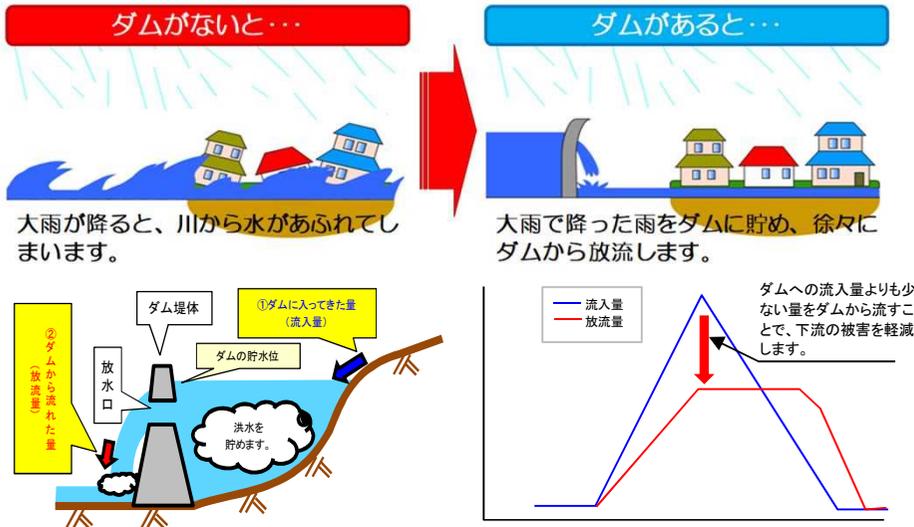
【黒沢ダム位置図】



【洪水調節実績図(速報値)】



【ダムの治水効果】



最大流入量 129.3m³/sのうち70.3m³/sを下流に流し、59.0m³/sをダムに貯めました。

令和元年8月5日～6日の台風8号による 黒沢ダム洪水調節の効果について

【 佐伯市大字長良 堅田橋地点の河川水位比較 】

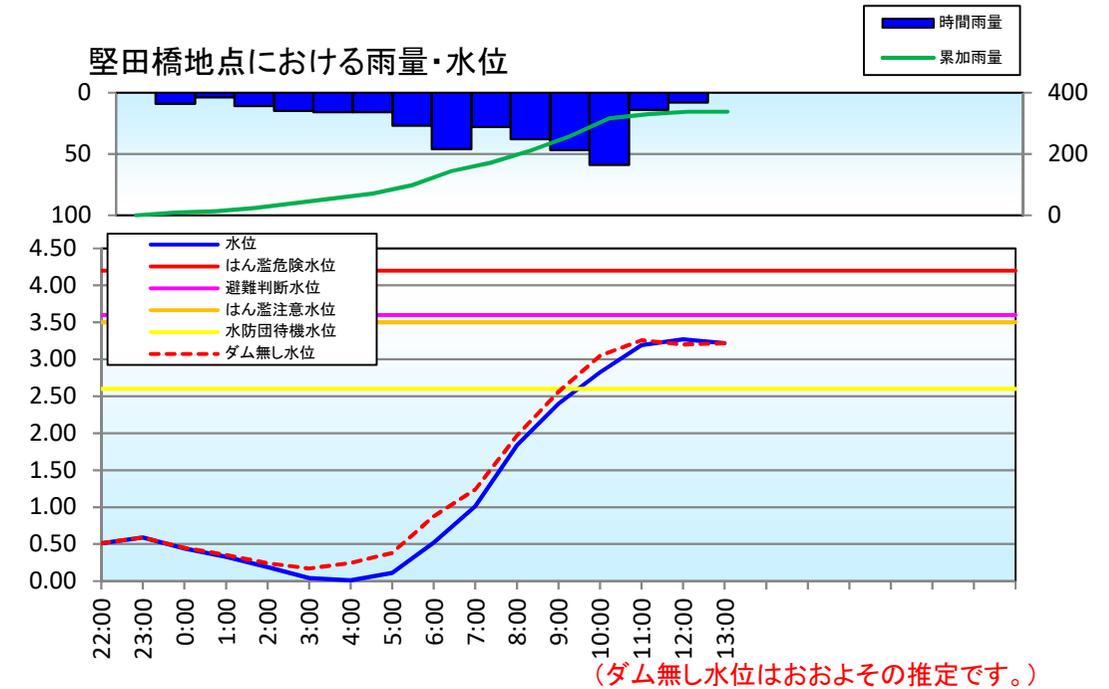
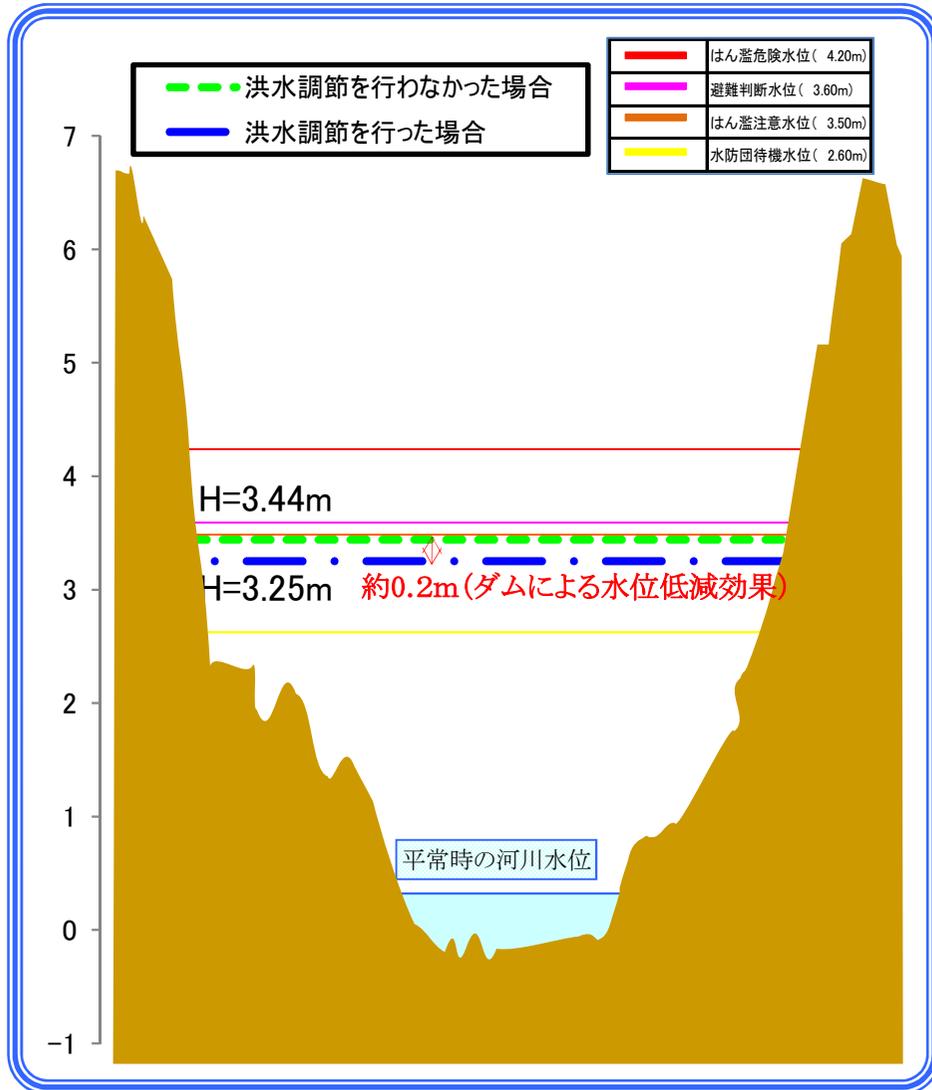


写真1 通常時の堅田川の様子

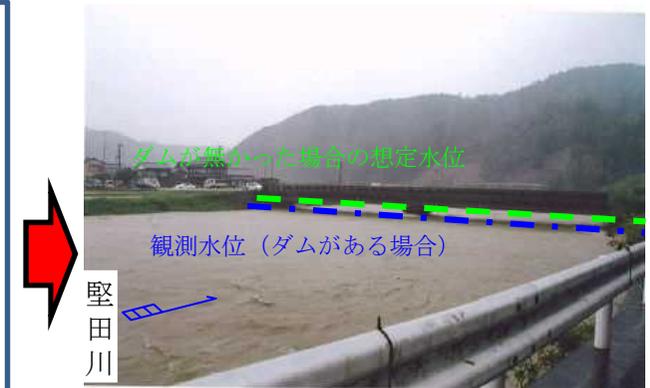


写真2 降雨時の堅田川の様子

令和元年8月5日～6日の台風8号の影響による 安岐ダム洪水調節の効果について

令和元年8月8日

【速報推計】

台風8号の接近に伴い、5日18時から雨が降り始め6日10時まで累計99mmの降雨があり、10時45分には洪水量50m³/sに達し洪水調節を開始しました。

その後も流入量は増加し、6日11時30分には最大の95.5m³/sに達しました。その時点でのダムからの放流量は36.2m³/sで、ダムに流れ込んだ水量の約62%にあたる、59.3m³/sをダムにためました。

その後、降雨及び流入量は次第に減少し、6日12時40分には洪水量の50m³/s以下となりました。

総雨量は、149mm(5日18時～6日12時)で、時間最大雨量は、46mm(6日11時)でした。

今回の洪水調節により、下流河川(瀬戸田地点)において、河川水位を約0.5m低減させたと推測しています。



※上記写真は今回の状況ではありません

問い合わせ先

大分県 土木建築部 河川課 ダム・海岸班

電話 (097)506-4595(直通)

担当: 山田、田川、金森

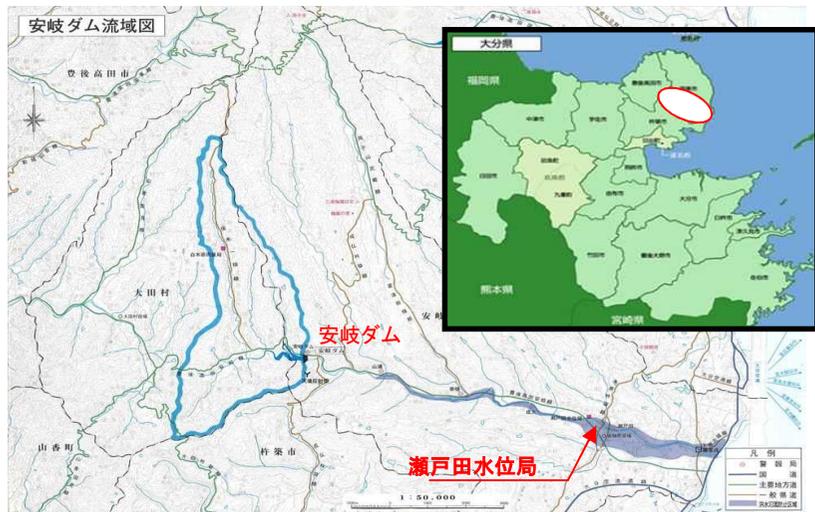
大分県 国東土木事務所

電話 (0978)72-1321

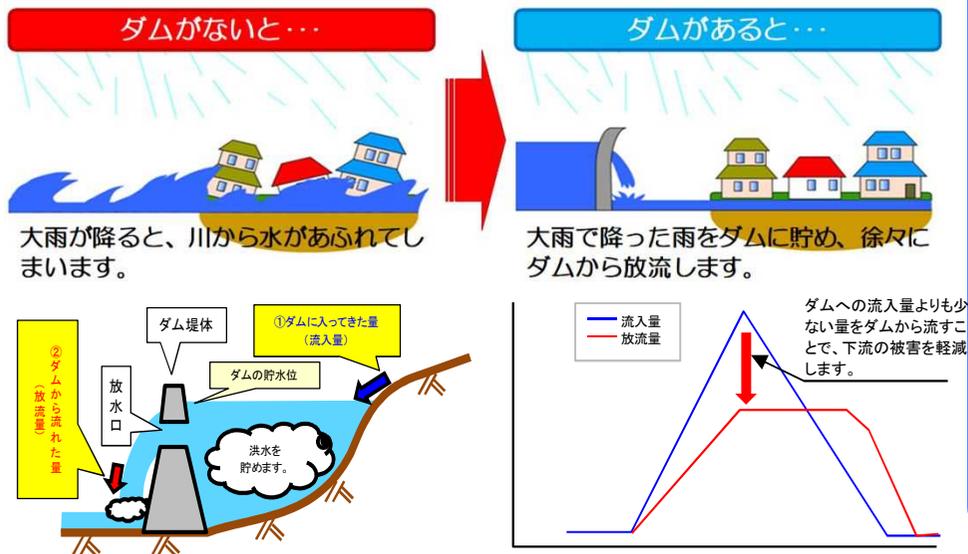
担当: 山口、吉良

令和元年8月5日～6日の台風8号の影響による 安岐ダム洪水調節の効果について

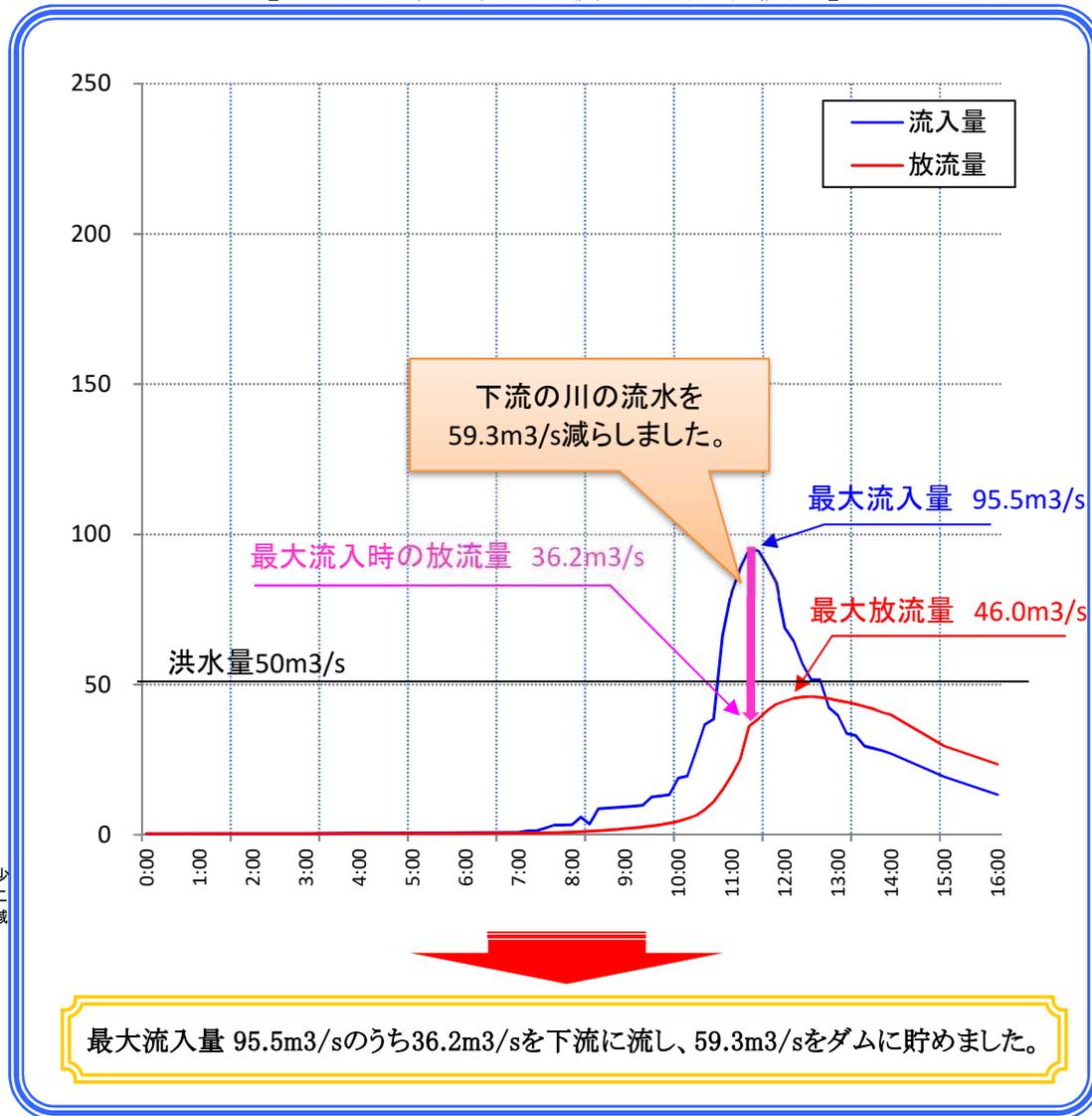
【安岐ダム位置図】



【ダムの治水効果】

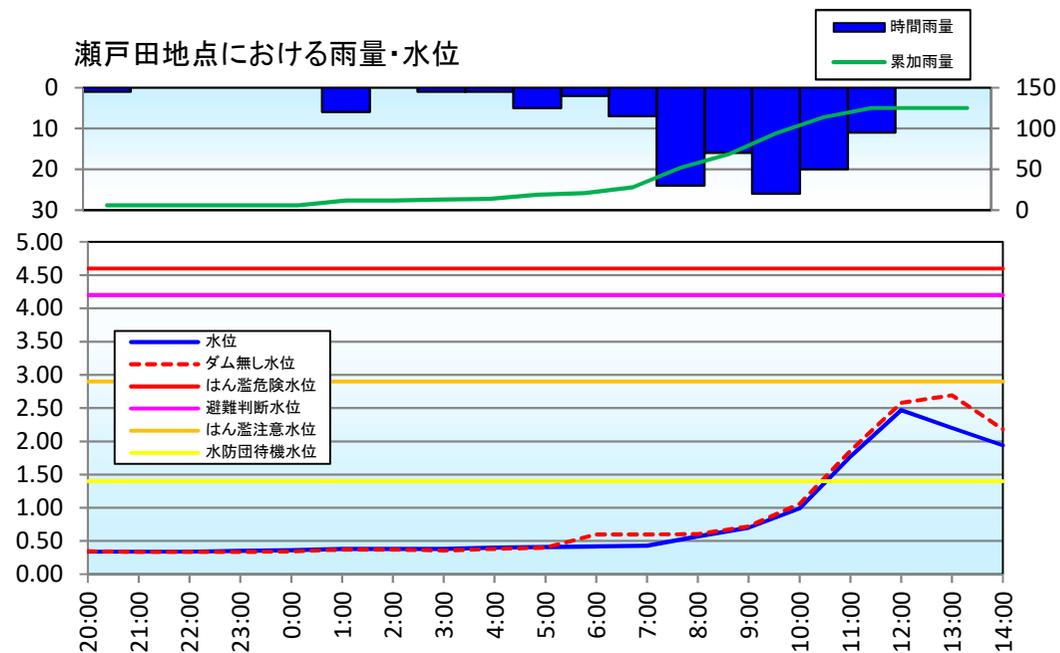
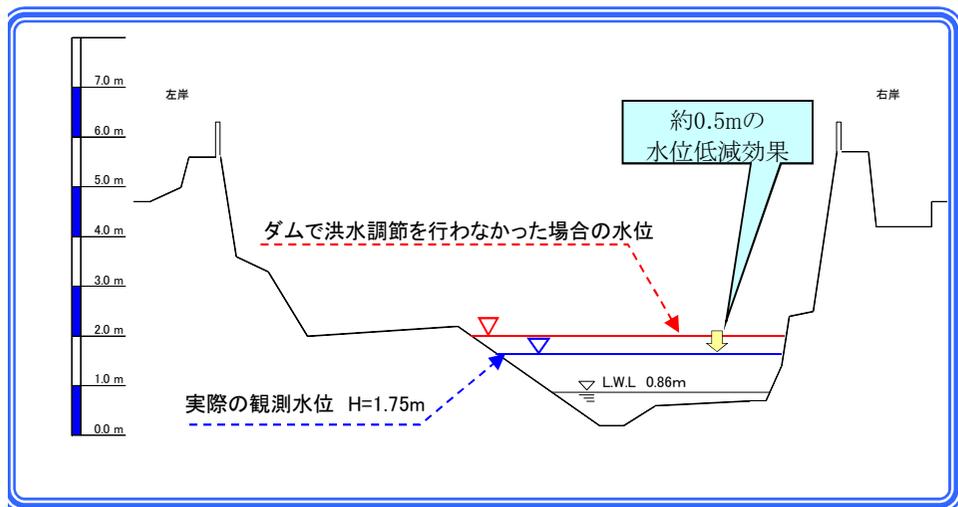


【洪水調節実績図(速報値)】



令和元年8月5日～6日の台風8号の影響による 安岐ダム洪水調節の効果について

【 国東市安岐町 瀬戸田地点の河川水位比較 】



(ダム無し水位はおおよその推定です。)



写真1 平常時の安岐川の様子



写真2 出水時の安岐川の様子